

中日新聞

滋賀

発行所 中日新聞社
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
〒460-8511 電話 052(201)8811

2016年(平成28年)
2月12日(金)

ペルー出身で大津市在住の風景画家、ブライアン・ウィリアムズさん(66)は、三人の娘が学んだ地元の中学に恩返しをしようと、同市の伊香立(イカダチ)中で十一日から作品展を開いている。

現場でリアルな風景を描くことをモットーにしてきた。展示作品は、大きなひれを振って海中を優雅に泳ぐマンタ。その姿に魅せられて、二〇一三年春、南太平洋のヤップ島近海に潜った。キャンバスに重りを付け、表面に樹脂を塗り、水をはじくオイルパステルで、海の中で描いた。ボンベから酸素がなくなれば出直し、一週間かけて完成さ



虹

アトリエは海の中

せた。

「絵を描くことは、問題を解決すること。『水中では描けない』などと先入観を持ってはいけない」。やる前からあきらめたりせず、のめり込んでみる勇氣を持ってほしい。生徒たちへのそんな願いを込めて展示作品を選んだ。

伊香立中は全生徒わずか三十八人。小さくても魅力のあ



る学校をつくるようと、一四年秋から校内の一部屋を「水族館」と名付け、水槽で世界の魚四十五種五百匹以上を生徒らが飼育し、地域に公開している。

生きるものを愛する心、自然をそのまま見つめる感性、限られた中で創意工夫する精神。ウィリアムズさんは「自分が大切にしている心がこの学校に生きている。忘れないでほしい」と願う。

展示は二十日まで。マンタをはじめ、通常の展覧会に出ない未発表作品も出展している。問い合わせは伊香立中 〓 電077(598)2016 〓 へ。

(大津支局・野瀬井寛)

作品展の説明をするブライアン・ウィリアムズさん 〓 大津市の伊香立中で

日々の暮らしの中で見聞きした、ちょっといい話や心温まるニュースをお寄せください。連絡先を明記の上で〒460 8511 中日新聞社会部「虹」係へ。ファクスは052(201)4331。メールアドレスはniji@chunichi.co.jp